



新年大般若祈祷の様子

今年もお盆の時期となりました。五月より元号も「令和」になりました、新たな時代を迎えることに新たな希望を見出したいものです。「平成」の時代を振り返ると、戦争が無くて平和だったと言えるのかもしれませんし、未曾有の自然災害、凄惨な事件・事故が多かつたとも言えるでしょう。また「昭和」からの家族・地域の繋がりは少しづつ弱まり、代わりに個人が尊重される様にもなりました。けれども逆にその中で一人一人が孤立を深めてしまう、そんな矛盾も内包していたと思います。

道元禅師の教えに「利行」という教えがあります。利行とは誰かの為になる行い、という意味です。そして「利行は一法なり」誰かの為にした行いは、自分の為にした行いと同じ、という事です。人は一人では生きていけません。誰かの為にといふ思いが私たちの生きる活力になり、そして共に喜び、悲しみに寄り添う事が豊かな人生に繋がっていくんだと思います。

時代が移り変わると共に私たちも変化する事が必要なのかもしれません。しかしながら、流れに惑わされず、「柔軟心」をもって歩んで行きたいものであります。

合掌

住職挨拶

かけつ

第10号
令和元年盛夏
発行
真龍山大雄寺
北見市留辺蘂町宮下町109
TEL 0157-42-2418
FAX 0157-42-2748



笑いヨガの様子

平成三十年九月二十三日、通例の秋彼岸会法要が執り行われました。続いて講師に森実啓子氏を招いて「笑いヨガ」をお参り頂いた皆さんと行いました。森実氏は訓子府町在住で道東地区のセミナーや介護施設で笑いヨガを通し、笑いと健康をテーマに活動されている方です。一人でお住まいの方はどうしても会話や笑顔が少なくなってしまうんですが、皆で身体を動かしてお腹の底から笑い、この日ばかりは童心に戻った気持ちで楽しむことが出来ました。

笑いヨガ開催

お寺の動き

葬儀スタッフ募集

令和元年度 大雄寺行事予定

8月16日

■孟蘭盆施食会

新亡施食会 午前11時より
一般施食会 午前11時半より

9月23日

■秋彼岸会 午後1時より

10月17日

■成道会 正午12時より
■二世龍玄玉秀大和尚
二十三回忌法要

3月21日又は20日

■春彼岸会 午後1時より

スタッフ募集

● 年齢、性別不問 ●

勤務時間

通夜（約3時間）
葬儀（約5時間）

給与

8,000円～(2日間)

仕事内容

- ①受付スタッフ(会計)
- ②炊事手伝い、清掃等

今年度のお盆のお参りの際に、「お寺での葬儀のご案内」という冊子をお配りしました。その中で記載されている通り、お寺で家族葬をする際に、お手伝い頂ける方を数名募集しています。業務内容としては、通夜・葬儀の際の受付（会計）、遺族の方の食事の準備などのお手伝い、葬儀が終わった後の掃除等です。興味のある方は詳しくご説明しますので、お気軽にご相談下さい。



Q & A

知つてゐつもりでも、わからな
いことが多い仏教用語・作法も
あるようです。そこでQ&Aの
コーナーを設けました。

Q 最近、家族葬というのが増えてきてますが、普通の葬儀（一般葬）とどう違うのですか？

A 家族葬の中にも色々な形がありますが、その中で近所の方に葬儀のお手伝いをお願いしない、お悔やみ欄に載せないというのが一般葬との大きな違いです。家族葬を選ぶ主な理由としては、近所の方にお手数を掛けさせたくない、香典を頂いても子供達の代でお返しが出来ないという事が挙げられます。今の社会情勢を考えても致し方のない流れなのかもしれません。その一方で、葬儀が終わってからお参りに来られる方が多くて大変だったり、一般葬と葬儀費用があまり変わらなかつた、との声も耳にします。どちらにも一長一短ありますので、よく考えて決められるのが良いかと思います。

Q それでは家族葬以外にはどんな葬儀の形があるのでですか？

A 家族葬以外ですと自宅で通夜・葬儀をする自宅葬。病院から直接、火葬場に運びお骨にする直葬などがあります。経済的や色々な事情もあるかと思いますが、一度きりの事ですので後悔の無いようにまずは私達（お寺）に相談されるのが宜しいかと思います。

「貴方へ」

高田由美子



雨の音が聞こえる
雨が降っているのだ

あの雨のようにそつと
世のために働いていよう

雨があがる様に
静かに死んでゆこう

（八木重吉）

夫の愛した男性合唱「雨」の一節です。

この詩の様に貴方が逝つて四年が過ぎました。入院前の最後の練習に行つた折、この曲を歌わせて欲しいと言つた貴方の心を偲びます。つらい治療中、たつた一度だけ弱音を吐きましたね。「放射線で声を出す神経もやられたかな・・・」「大丈夫。すぐ元に戻るよ。」と笑顔で言つたつもりですが、身体の事は貴方の方が良く知つていましたね。今は向こうで皆さんと歌つていますか？

毎月のお参りに方丈さんの後ろで一生懸命お経を唱える私を「いつまでもヘタクソだなあ。」と笑っていますか？貴方のお陰で沢山の方に支えられて無事、毎日を過ごせています。子供達も孫達も元気に過ごしている事に感謝する毎日です。

それでもまた私は貴方の声で「雨」を聞きたいのです。

二世住職龍玄玉秀大和尚 二十三回忌法要のご案内

早いもので今年が二世住職龍玄玉秀大和尚の二十三回忌の年になります。ただ大きな法要にするつもりは無く、例年の十月十七日の成道会に合わせて執り行いたいと思っています。皆様には追つてご案内を送らせて頂きますので、お参りご焼香の程、宜しくお願ひ申し上げます。

令和元年度役員・世話人

住職	米田憲人
総代	戸田健司（大富）
世話人	佐々木勝太郎（豊金）
全	木幡和清（旭中央）
全	吉村義正（北見市）
全	井上勝昭（北見市）
世話人	佐川和則（旭南）
全	渋谷恒壱（秋田）
全	工藤良二（宮下）
全（監査）	荒木正憲（旭一区）
全（監査）	尾関昭夫（北見市）

編集後記

昨年の春に駐車場川沿いに植

えた桜が今年、キレイに咲いてくれました。まだまだ花びらの数は少なかつたでしたが、無事に植樹が成功した事に安心しました。手入れ等と大変な面もありますが、いつかはお寺のシンボルになつてもらえればと思います。

住職